
❖ 基礎研究部門 ❖

公開講演会

古籍を引き継ぐために
—古籍原本調査研究会活動報告—

2025 年 2 月 14 日（金）14:30～16:40

龍谷大学大宮学舎 西翼 2 階大会議室



宮川 氏

❖ 概 要 ❖

2025 年 2 月 14 日（金）に、龍谷大学世界仏教文化研究センター 古典籍資料総合研究班 主催、「古籍を引き継ぐために―古籍原本調査研究会活動報告―」と題する講演会が開かれた。講師は宮川真弥氏（天理大学附属天理図書館・司書研究員）で、司会進行は和田恭幸氏（龍谷大学教授）がつとめた。

長谷川氏は、自身の経歴・研究歴や蔵書整理履歴を紹介した上で、己が主宰する古籍原本調査研究会の活動内容や発足契機、それに参考となった研究会の情報などを説明した。とりわけ、古籍原本調査研究会を中心として、研究（生活）上の情報共有、研究者間の交流を図る「古籍善用計画」について、計画の目的と対象・企画事業およびその背景について詳細に語った。従来の研究室組織が担ってきた役割の変化や、若い研究者の原本調査への距離感の発生など、このような文献研究を取り巻く環境の変化に基づいた実践的な支援経験を共有したことに意義が大きい。



質疑応答の様子